

ぶなの森



Vol. **98**
2024 年 4 月号

発行：社会福祉法人常成福祉会
丹沢自律生活センター
発行責任者：伊藤崇博
印刷：秦野ワークセンター

桜
が
来
た

INDEX

- P2 能登半島地震支援
- P3 新採用職員の紹介 / 共同募金施設整備事業
- P4 キラッとひかるひとたち(第15回)

能登半島地震によせて

令和6年能登半島地震により被害に遭われた皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

当法人では、特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会より被災地支援の要請を受け、相談支援専門員を派遣する等、今後も関係団体に協力しながら被災地への支援を継続して参ります。



元旦に発生した能登半島地震。正月に突然流れたそのニュースは、七尾市出身の私にとっても衝撃的な知らせでした。実家の両親の無事が分かるまでの時間は、今振り返っても苦しく、胸が締め付けられるような気持ちだったように思います。断水や避難生活が続く郷里のために何かできないか。そのような折に、秦野市手をつなぐ育成会の相原会長から声を掛けて頂きました。秦野市民の有志で構成する「支援隊」で、一緒に能登の支援に行かないか？と誘って頂いたのです。さっそく現地の友人と連絡を取り合い、七尾市の隣町である志賀町へ、被災地支援の炊き出しに行くことが決まりました。

3月9日（土）の未明に秦野市を出発した支援隊は総勢37名。友人が施設長を務めている放課後等デイサービスの園庭を会場として提供してもらい、地域の方にも呼び掛けてもらって炊き出しをしました。焼きそば、うどん・そば、たい焼き、綿菓子、ポップコーン。子どもたちが楽しめるゲームや、沢山の方が提供してくれた野菜や飲料水等の支援物資もあり、みんなで交流しながら楽しいひと時を過ごすことができました。

友人によれば、子どもたちが落ち着いてきたのはごく最近になってからで、震災後しばらくの間はほんの少しの振動でも怖がったり、1人で風呂に入れなくなっていました。子どももいたということでした。住み慣れた町の町並みに倒壊した家屋があったり、亀裂の入った道路や傾いた電柱などがあったり。だからこそ、子どもたちの笑顔は何よりもうれしく、また力強く感じましたし、「地震のことを忘れるほど楽しかった」、「また来てね」という言葉には、とても胸一杯になりました。少しずつ復興に向かっていく私のふるさと。皆さまも是非北陸の旅を楽しむなどして応援して頂ければと思います。

末筆ながら、1月20日に帰省した際には、法人をはじめ沢山の方から必要物資等のご支援をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

（秦野ワークセンター所長・松井）



新採用職員紹介



山頂で頂くカップラーメンの味が
病みつきな山ガール
頼れるベテラン相談員！

明るくて可愛い調理師さん
好きな料理はオムライスです
おいしい料理をみなさんへ届けます！

花鳥デイサービスセンター
期待の新人でベテランドライバー
秦野を愛する“はだのっ子”



丹沢自律生活センター
総合相談室

山田 愛 Yamada ai

Q 趣味は？

A：山登りです。

Q 初任給の使い道は？

A：20 数年前になりますが、一人暮らしを始めたばかりだったので生活費に消えていったと思います。

Q 座右の銘は？

A：歩み歩み続けることの大切さ

最後に…仕事の意気込みを！

「やるぞ！ やるぞ！ やるぞ！」



栄養管理担当

蓼田綾乃 Minoda ayano

Q 趣味は？

A：音楽を聴くこと。推し活をすること。

Q 初任給の使い道は？

A：推しのライブに行ったり、グッズを買います。

座右の銘は？

A：やればできる！

最後に…仕事の意気込みを！

おいしいご飯を作ります。



花鳥サービスセンター

相原安夫 Aihara yasuo

Q 趣味は？

A：競輪をネットでみる。たまに現場に行きます。

Q 初任給の使い道は？

A：競輪場に行き車券を買う。あとはカメラを買う予定。

座右の銘は？

A：初心忘るべからず

最後に…仕事の意気込みを！

安全運転をする。



共同募金施設整備事業完了のお知らせ

このたび、令和5年度事業として県民の皆様から募られた共同募金配分金を受けて、花鳥デイサービスセンターで以下の事業が完了いたしました。食事サービスが継続して提供できますこと県民の皆様にご心より感謝申し上げます。

事業名 ; 令和5年度施設整備費配分事業

事業内容 ; 厨房機器（業務用冷蔵庫、業務用炊飯器、リフト用運搬車、ダムウェータ）

配分金額 ; 2,700,000円



業務用冷蔵庫



業務用炊飯器



リフト用運搬



ただなんとなく猶予期間を作るために進学するのは嫌だったし、福祉教育に力を入れている高校だったので、高校2年の時には卒業後を考えて介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の資格を取得していました。就職する上で役に立つ資格だし、いつか親を介護するようになった時にも活かせる、と考えたからです。

就職は「自宅から通勤可能で転勤が無い職場」という条件で選びました。そんな感じで丹沢レジデンシャルホームに就職した訳ですが、仕事を続けられたのは、担当の先輩職員が付いてしっかり教えてくれる「チーター」という仕組みの存在が大きかったと思います。ちゃんと仕事を教われるし相談もできる。安心して仕事を覚えられたし、最初に教わったことはずっと忘れないものなので、担当の先輩の存在はとても大きかったと思います。

高校へ就職 11年間の歩み



入職して11年。体調を崩して休んでしまった時の申し訳なさや辛くて、「もう辞めたい」と考えたことは何度もありました。そんな時、高校から一緒の同僚が外に連れ出してくれたりして精神的に支えてくれたことは、今でもすごく感謝しています。

趣味はウィンタースポーツです。スキーは小学校に入る前から父に連れられてよく行っていましたし、社会人になってからはスノーボードも始めました。負けず嫌いなので何度も転びながらコブの急斜面に挑戦していた時期もありましたが、今はそういう滑りはあまりしていません。場所は長野のシャトレ・ゼスキーバレーや山梨のサンメドウズ清里あたりの行き易い所。しばらく一緒に旅行していませんでしたが、今シーズンは6年ぶりに父と滑りに行けて嬉しかったです。



年1回、親孝行を兼ねて家族旅行に行っています。最近では京都に行きました。自然豊かな場所を巡って心身ともにリフレッシュ。ちょっとお高いモンブランがとても美味しかったのを覚えています。数年前に行ったハウステンボスも素晴らしかった。母と一緒にボスターを見て「次はここに行こう！」と決めたのですが、夜景やイルミネーションがとてもきれいで本当に期待通りでした。

旅自体はゆっくりだったり。その土地土地をのんびり楽しむ感じです。泊まるのはもっぱら温泉旅館。次は草津あたりに行こうと計画中です。両親が元気なうちに、沢山一緒に旅行に行きたいです。

上司が感じるキラッとポイント

やるべき仕事は、きちんと確認や周囲との調整をして仕上げてくる、頼もしい職員です。



小林莉奈さん
平成25年に入職し丹沢レジデンシャルホームに勤務。入職後に介護福祉士の資格を取得し現在11年目。中華より和食。アボカドとゴーヤはちょっと苦手。最近の休日は整理整頓(断捨離)と部屋の模様替えをちょこちょこしています。



常成福祉会の
**キラッと光る
ひとたち**
(第15回)

常成福祉会の、個性や頑張り
がキラッと光るひとたちを紹介
しています。

社会福祉法人 常成福祉会

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2

TEL : 0463-75-3300

FAX : 0463-75-3377

HP : <https://jousei.or.jp>

E-mail : tanzawa@jousei.or.jp



※HPへは
こちらから

秦野ワークセンターからのお知らせ

花粉や黄砂で布団が干せない季節に、専用機器で6か月間効果が持続する加熱・抗菌・消毒処理で、ふんわりと仕上がった布団で安眠は如何ですか？ご自宅まで布団をお預かりに伺い、その日のうちにお届けします。ご用命は電話にてお気軽にご相談ください。

☎ 0463-75-3343